

## 第3回 飯山市行政改革推進委員会 顛末

日時 平成30年11月30日(金) 15:30~17:00  
場所 飯山市役所4階 第2委員会室

### 1 開 会

### 2 会長 あいさつ

将来に悔いの残さない行政改革案を答申できるよう、委員各位のご意見、ご提案をお願いします。

### 3 審議

#### (1) 飯山市第6次行財政改革大綱(素案)について

会長 住民サービスを削減せず、将来に向かって行政が運営できるよう、財政の効率化、経費を削減する方向がよいと思う。

委員 行政もお金を稼ぐことを考えてほしい。

行革をしながらも、市民に希望が見えるものがよい。

市民への負担が増す行革については、情報共有、市民との協働が重要である。

委員 改革事項について、日常生活に直結しているものが多い。歳入減少に伴い予想される状況の共有が課題と思う。

会長 税収を上げるなど歳入確保策について表現を入れて欲しい。

委員 歳出削減に係る項目が多いが、「将来の投資に必要な歳出は行う。」というメリハリが必要ではないか。

委員 改革の内容には、「夢」の部分も必要と思う。行政改革の目標を達成したが、その結果、市民生活が厳しくなるだけであるのは、いかがかと思う。

委員 行政改革をやることで、「良くなるどころ」、「厳しくなるどころ」がわかるように本文に記載してほしい。

委員 夫婦の移住定住では、女性に決定権があると思う。「飯山には、女性が夢を実現できる環境、女性の活躍の場がある。」ということが重要かと思う。

事務局 第5次後期基本計画には夢があった。行革は厳しい計画、痛みはあるが、夢のある要素は入れていきたい。

委員 無駄を省くのは必要だが、全部省いてしまうと、飯山に住みたくなくなるという状態になる。夢のある部分も盛り込んでもらいたい。

### 4 次回の開催日程について

12月26日(水) 15時30分~

### 5 その他

なし

### 6 閉会 17:10